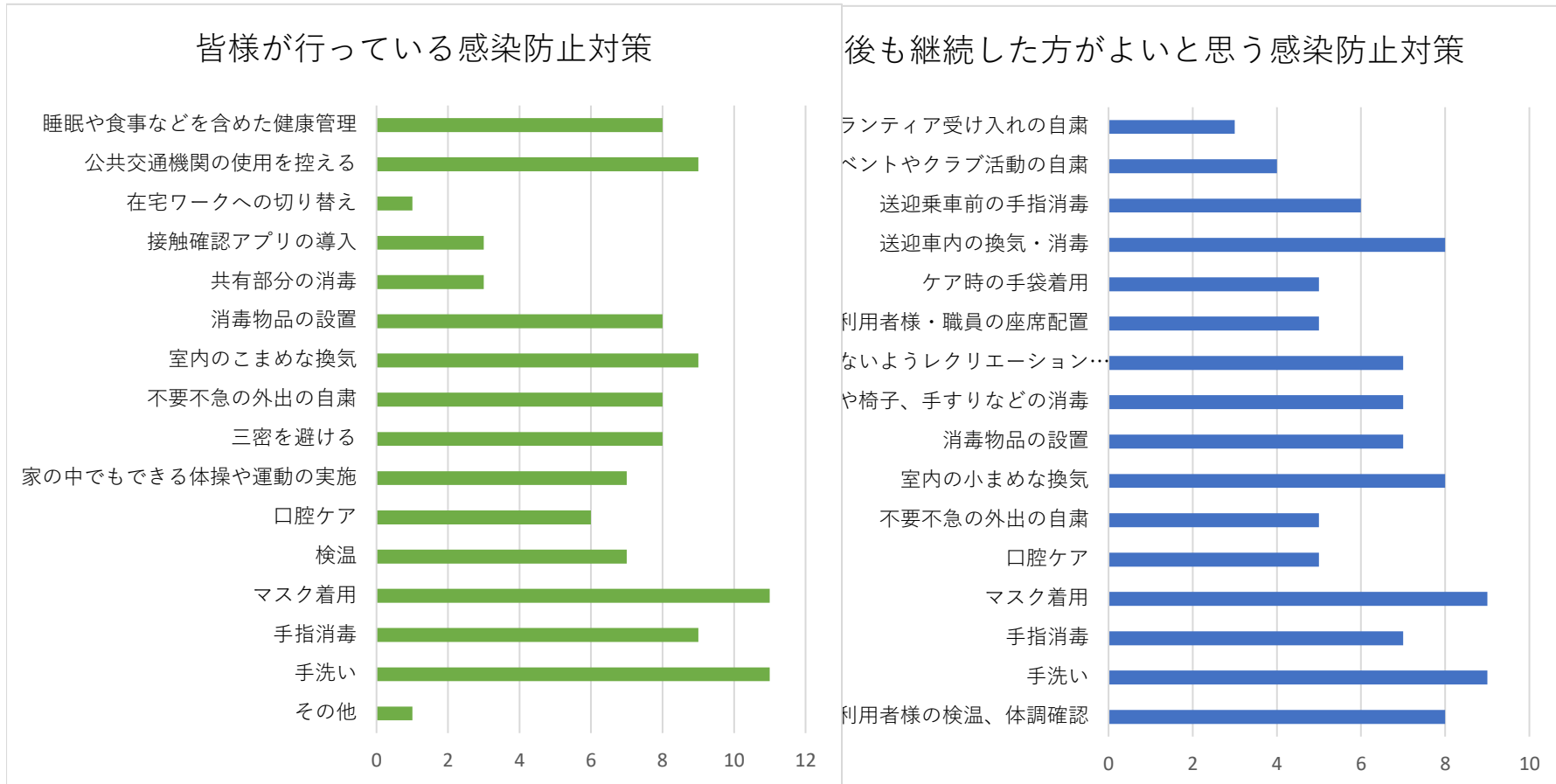


2020年度 運営推進会議 アンケート集計結果

今回の運営推進会議はコロナウイルス感染防止対策の観点から、アンケートという形を取らせていただきましたが、皆様からの貴重なご意見をいただく事が出来ました。次回の運営推進会議では今回いただきましたご意見をもとに、感染症対策等について話し合いができればと考えております。お忙しい中、ご返信をいただきありがとうございました。



<その他（皆様が行っている感染防止対策について）>

- 病院・買い物以外の外出は避け、家族達共一度も逢わずに居ます。（電話・LINEのみ）

<感染防止対策についてのご意見>

- コロナ感染、クラスターが出ませんよう、引き続き今まで通りの続行をお願い致します。
- 新型コロナウイルスが広がる中、職員の皆様の大変な努力のおかげで利用者も毎日無事に過ごす事が出来ています。私共家族も手洗いや消毒など最低限の注意をしながら日々過ごしていきたいと思っています。
- 飲み屋を全面休業にする。ただし、都・国が営業保障する。（収入）
- 高齢者の感染が増加していると思うので、介護されている方々には本当に感謝しています。先が見えず大変な事と思いますが、皆様これからもよろしくお願い致します。少しでも早くワクチン・薬が出来、皆様とお逢い出来ますように。
- 形だけの対策を取っている店等が多い。本質を理解したメンバーの育成が重要と思う。
- 上記は今後も継続すべきです。但しイベント等の開催をいつ、どんな基準で行えるか検討しておく必要がある。
- 日々、利用者の方への細かい個別の対応に、さらにプラスしての感染防止対策ですので、職員の方々の負担は身体的にもとても大きいものと思います。本当にお疲れ様です。けれど、やはり気を抜く事なく継続していただくことが大切と感じます。
- 今はまだ継続した方が良いと思います。大変だと思いますが、がんばって下さい。

<活動報告についてのご意見>

- お忙しい中、いつもお気遣いありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。
- 外部から手伝いに行けず申し訳ありません。家にばかりにいて外出できず。ショートステイへボランティアに行きたい。
- コロナ禍での活動、本当に大変な事と思います。密にならざるを得ないお仕事ですので困難な事ばかりとお察しします。その中でミス・ヒヤリ等で何とか事故にならないようお願いするばかりです。
- 利用者にストレスを感じさせない活動。
- 感染防止対策についての意見と同様、今後も継続すべき。

- コロナの影響で楽しみなクラブ活動やボランティアの方々との交流など、中止になった事、とても残念な事ですね。仕方のない事とは言え、発想を切り替えることが必要となってきますね。この状況でも利用者の方が楽しみに出来る事、模索しながらになると思いますが、ぜひ取り組んで下さい。ミニ菜園など良いですね。花壇の手入れなどもいかがでしょうか。

<ミスヒヤリ事故苦情報告書についてのご意見>

- 前回も申し上げましたが、やはり薬に関しての事が多いですね。薬は一人一人違うので本当に管理が大変かと思いますが、報告書にも書かれているように大きな事故につながる恐れもあるので細心の注意が必要です。他の事故に関してもそうですが、職員間の情報共有、コミュニケーションが大切と思います。
- 原因についてしっかりと分析され、改善策を考えられているので、これらを徹底して頂き、より良い事業所作りにつなげていただけたらと思います。
- 職員相互の確認が不可欠だと思う。
- 報告・連絡以上に何を願う事があるのか。
- 転倒と薬関連が多い。 転倒…家族が最も心配する項目。ケーススタディーと各職員の能力UPを。
薬…チェックカードを必要ヶ所に設置し、習慣化を図る。
- この報告書を拝見すると薬の件が多いように思えて、家族の方も充分気を付けて確認をし、出来れば一包化して貰い、少しでも職員の負担軽減になればと。
- ミス・ヒヤリ等々の対応、職員の方の努力に敬意を表します。
- 報告書を拝見し、ずいぶん色々な事が起こるのだなと思いました。忘れ物をしたり、という事はよくある事ですが、転倒で骨折というのはちょっとこわいですね。家でも気を付けなくてはいけないなと思いました。
- ミス・ヒヤリが起きている日を見ると、同じ日や近い日に続けて起きているように思います。一人一人が注意することは大事ですが、例えば職員の体調が悪くなかったのかとか、バタバタしていて気持ちに余裕がなかったのではないかなども考察されると良いのではないかと思います。

- ミス・ヒヤリの内容と改善策が合っていないと思うものがありました。例えば杖の件ですが、職員は「杖を忘れた」と言われており、忘れ物をなくすのであれば、すぐに探しに行くべきではないかと思えますし、今回の場合は忘れたのではなく、杖が車の隙間に入ってしまった事が問題なのであり、改善策は“杖などが隙間に入らないようにするために何をすればいいか”ではないでしょうか。細かい事ですが、ミスヒヤリをなくすためには具体的な方がいいと思います。
- 利用者様一人一人の情報共有はありがたいです。時間に追われ目が行き届かない、スムーズに行う事の難しさ、チェック対策、又 ご家族への配慮も大変な事です。ミス・ヒヤリハット等読んでいくにつけ事故がそこに潜んでいる。胸が締め付けられます。「命を守る」仕事。頑張りましょう！！

<その他・認知症対応型通所介護事業所についてのご意見>

- ご自宅への送迎、ドアtoドア、個々の支援、確認、準備、独居の方が多く中本当に良くなさっています。まだまだ暑さは続きます。スタッフの皆様、ご自分の体調も気遣いながら元気で。先で楽しいことがありますように。一生懸命やっていて良かったと思える日が早く訪れますよう。
- うちはかなりの高齢なので足腰も弱くなっています。職員の方々には、ただ感謝しかありません。
- 私も81歳。忘れ物だらけの毎日です。
- 送迎の時間の早い遅いのは道路事情もあるので、ご家族の方も理解してお願いするのが良いと思います。
- 皆さん、楽しみに通っていらっしゃると聞きます。中々家庭ではできない、利用者の方の自己肯定感を高める様にと、職員の方々の日々の努力と思われまます。これからも頑張ってください。ご家族もその努力を理解して下さっていることと思います。